



福島県立葵高等学校

進路だより

2020年6月19日(金)発行

第3号

期末考査 迫る!

コロナ関連で落ち着かない日々が続いているが、自然の動きはいつもと変わらない。6月も半ばを過ぎ、東北から九州まで梅雨入りした。我々にとって大変な状況下であっても時間は止まらない。1学期期末考査まで2週間で切った。1学期は中間考査が実施されないのが一発勝負、である。

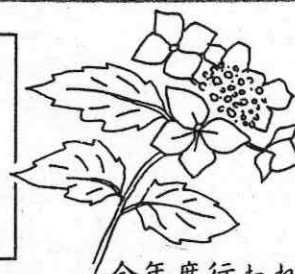
定期考査は、どの学年であろうと大きな重みがある。今回の考査についていえば、3年生にとっては、調査書の3年生の成績に直結するテストである。そして、評定平均値が確定することになる。かなりの重みである。2年生にとっては、進級して文理に分かれ本格的に授業が始まった中での最初のテストである。どの科目も授業のスピード、1時間分の中身の濃さが昨年とは違ってきている。中だるみしている場合ではない。1年生にとっては、高校生になって初めての定期考査。中学生の時とは範囲が雲泥の差であることに驚いているかもしれない。とにかく、やるっきゃない。

どの学年も仮範囲が発表された。科目数も多いし範囲も広い。そんなことはとっくにわかっている。ならば、今からしっかり考査範囲の復習に取りかかろう。定期考査対策をしっかり行うことの積み重ねが、大学受験を始めとして進路目標達成に対応する力をつけることになる。

このことは、「受験勉強は何も特別なことをするのではない」ということを意味している。受験に対応する力は、一朝一夕で身につくわけではない。日頃の小さなことの積み重ねによって、いや、その積み重ねでしか蓄積されないのである。つまり、家庭学習における予習、復習、課題をする、その継続した取り組みが、進路決定に大きく関わるのである。2、3年生は知っているだろう。直前になって慌てて詰め込んだところでその場は何とか凌いだけに見えても、自分の頭に残っているものは皆無であることを。

まずは、勉強しよう。避けて通れないことは、やるしかないのだ。平日なら夜8時には机に向かう、など具体的な行動を決めて取り組もう。また、学校では先生方を利用すべし。一日一善ならぬ各科目で一日一問(一質問)! わからないことは、わかる人に聞いて勉強するのが良い。

さあ、がむしゃらに勉強するときに、やってきた! **がんばろう!**



共通テスト 予定通り

1月16,17日(土,日)実施



今年度行われる大学入学共通テストについて、文部科学省が高校や大学などの各団体との協議で、予定通り令和3年1月16,17日(土、日)に行うことのできる承を得たようだ。

その2週間後の1月30,31日には全都道府県に試験会場を設けて追試験を実施する。本来は病気などやむを得ない事情で受験できない受験生が対象だが長期休校による学習の遅れを理由に出願時に追試験を選択することも可能とするよう配慮する。

また、総合型選抜(旧AO入試)の出願開始は、2週間繰り下げて9月15日以降となったようだ。このほか学校推薦型選抜(旧推薦入試)や一般選抜(旧一般入試)については当初の予定通りになるようだ。

一時は9月新年度スタート案がニュースで流れたりして、見通しがまったくもてなかったが、ようやく先が見えてきたように思う。大学や専門学校のオープンキャンパスも今年は多くの学校で、オンラインによる学校説明会や進学相談会になっていて、予約が必要なところもある。入試情報を始めとして、アンテナを高くして情報収集することも大切である。1,2年生も3年生の話と思わずに、興味や関心のある学校については、どんどん調べて進路意識を高めてほしい。



	当初の予定	変更後
総合型選抜 (旧AO入試)	9月1日 以降に出願	9月15日 以降に出願
学校推薦型選抜 (旧推薦入試)	11月1日 以降に出願	変更せず
大学入試 共通テスト (旧センター試験)	2021年1月 16,17日に試験	変更せず 1月30,31日に全都道府 県で追試験を実施
一般選抜 (旧一般入試)	2021年2月1日 以降に試験	変更せず